

「女人芸術」か「女人大衆」かの批判について

宮本百合子

青空文庫

「女人芸術」という名をかえることには大いに賛成です。しかし、「女人大衆」というのは、どうでしょうか。「女人」という字は、もう数年前、日本でブルジョア女性解放運動が盛んだった時分、「女も人なり」という意味で新鮮さが感じられた言葉だったろうと思います。

けれども、現代のわれわれ、及び、これからこの雑誌をよむ人が「女人」という字に新しい力を感じるかと云うと、どうも逆らしく思う。「女人大衆」としたらどうでしょう。粉飾なくていいではありませんか。「婦人」という字のわからない女はない。だが「女人」という文字をこのむ女には、われわれが清算しようと

努力する過去の階級的遺物がきつとある。題を、スツパリ分りや
すくすることによつて、先ず雑誌の啓蒙的立場を明かにしようで
はありませんか。

〔一九三一年五月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第三十巻」新日本出版社

1986（昭和61）年3月20日初版発行

初出：「女人芸術」

1931（昭和6）年5月号

入力：柴田卓治

校正：土屋隆

2007年11月30日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

W.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

「女人芸術」か「女人大衆」かの批判について

宮本百合子

2020年 7月12日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>